

活動成果報告書

令和3年度（第25回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ 歯ッピー相談（1歳児2歳児歯科相談事業）	
グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 牛久市役所 保健福祉部 健康づくり推進課 代表者：菅谷 美穂	
勤務先：牛久市役所 所 属：保健福祉部 健康づくり推進課 所在地：〒300-1292 茨城県牛久市中央3-15-1 TEL：029-873-2111 FAX：029-873-1775	

◇活動方針

乳幼児期の歯科保健指導は、口腔衛生を保つ生活習慣の確立、噛んで食べることや発音発語という口腔機能の発達を促すうえで重要です。当市における乳幼児を対象とした歯科保健指導は、妊婦教室、育児相談、乳幼児健診で、ブラッシング指導を中心に実施していました。しかし、当市の幼児健診時の齲歯罹患率は、国や県と比較して高い状況でありました。

そのため平成29年から、歯磨き習慣の確立を目指し、1歳児を対象に歯ッピー相談を開始し、個別の歯磨き指導を実施したところ、齲歯罹患率の減少がみられました。そこで、令和元年度から、対象者に2歳児を加え、歯科衛生士、栄養士、保健師が子育て全般の相談に応じながら、自立して口腔ケアが行えるよう支援を開始しました。

適切な時期に口腔衛生状態を確認することは、育児状況の把握に繋がり、支援の必要性が判断できます。また、子育てにおける切れ目のない支援の中で、子どもの節目年齢に、保護者自身に直接支援を行う視点をもって実施しています。

◇活動内容とその成果

〈活動内容〉

実施回数 1歳児歯ッピー相談：月1回 2歳児歯ッピー相談：月1回

対象者 1歳児歯ッピー相談：1歳～1歳6か月未満の児
2歳児歯ッピー相談：2～3歳未満の児

周知 対象者の誕生月に案内を送付

活動成果報告書

実施内容

- ① 身体測定：身長、体重の計測
- ② 問診による発育状況の確認（保健師）：通知に同封する問診票をもとに、現在の生活習慣や発達状況、育児状況、母の精神面を把握する。
- ③ 歯磨き指導（歯科衛生士）：現在の歯の萌出状況に応じた磨き方のポイントを伝え、母からの相談に応じる。
- ④ 栄養相談（栄養士）：希望者のみ実施
- ⑤ 保護者支援（保健師）：保護者に対し、今までの子育てに労いの言葉をかけ、これからの育児に共に向き合う支援の場所と専門家がいることを認識してもらう。

参加記念品

- ・ 1歳児：仕上げ磨き用歯ブラシ・保護者あて表彰状（保護者からお子さんへのメッセージ付き）
 - ・ 2歳児：はみがきできたよシート&台紙・歯の萌出状態記録カード
- *表彰状と歯の萌出記録カードは、母子健康手帳サイズ

〈成果〉

- ・ 幼児健診において、齲歯罹患率が減少傾向にあります。
- ・ 各乳幼児健診（3, 4か月児、1歳6か月児、3歳児）実施までの間、保健師等の専門職が関わる機会は、事後指導対象者以外は、相談を待っている状況でしたが、この事業を開始したことで、1歳、2歳という節目に周知でき、関わる機会を増やすことができました。
- ・ 口腔衛生状態の確認の他、育児不安の軽減や児の発達状況の確認の場となっています。中には、歯ッピー相談の中で発達面の相談があり、そこから療育や母のメンタルケアの教室への参加に繋がった例もあります。
- ・ 参加者から、来てよかったとの意見をいただいています。また、参加記念品について節目の記念になったとの感想がありました。

〈評価〉

（1）切れ目のない継続支援の場としての意義

1歳から3歳までは、身体発達において個人差が大きい時期です。1歳児においては歯の萌出時期に応じた離乳食の進め方などの栄養相談が同時に受けられることで保護者の安心感につながると考えられます。2歳児においては、イヤイヤ期等、情緒の発達による児への対応など、保護者の困りごとに対応できる機会となっています。

（2）子育て中の保護者本人への気持ちに配慮した支援

保護者への支援として、ねぎらいの言葉をかけ、記念となるものとして表彰状をプレゼントしています。育児の頑張りを可視化することで、今後の育児に対する気持ちを高めてもらうとともに、保護者を応援する専門家が保健センターにいること、いつでも相談に応じることを認識してもらい、安心して育児期を過ごすことに繋がっていると考えられます。

活動成果報告書

歯ッピー相談の参加者数の推移

年度		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
1 歳児	対象者数 (人)	588	677	530	中止
	参加者数 (人)	293	373	285	
	参加率 (%)	49.8	55.1	53.8	
2 歳児	対象者数 (人)	/	/	554	中止
	参加者数 (人)			275	
	参加率 (%)			49.6	

各健診における齲歯罹患

健診		1 歳 6 か月児健診					3 歳児健診		
年度		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
受診者数 (人)		735	732	672	619	595	738	730	621
齲歯のあった児 (人)		15	7	11	12	8	131	80	73
齲歯のあった児の 1 歳児歯ッピー相談 参加状況	参加	/	/	0 人 0%	4 人 33.3%	4 人 50%	/	/	21 人 27.6%
	不参加	/	/	11 人 100%	8 人 66.7%	4 人 50%	/	/	52 人 71.2%
齲歯 罹患率 (%)	牛久市	2.04	0.96	1.64	1.94	1.34	17.8	11.0	11.8
	全国平均	1.75	1.47	1.31	1.15	1.0	14.4	13.2	11.9
	茨城県平均	1.63	1.63	1.49	1.2	1.1	16.7	15.3	13.6

◇今後の計画

(1) オンラインでの歯科相談体制の充実

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となってしまいました。そこで令和 3 年度は、事業継続に向けた代替案としてオンラインでの歯科相談を開始しました。オンラインであれば、感染の不安や外出の負担を軽減した上で保護者の相談に応じることができます。直接口腔内を確認することはできませんが、人形を用意したり、歯型や歯ブラシの模型を使って工夫して実施しています。今後も来所での開催と並行してオンラインでの開催も継続していきたいと考えています。

(2) 参加者を増やすための対策

現在歯ッピー相談は任意参加であり、希望者のみ予約にて参加している状況にあります。今後はより多くの方に参加していただけるよう、未受診の方にははがきや電話にて受診勧奨を検討したいと考えています。

(3) 口腔ケアの自立に向けた歯科保健体制の構築

歯ッピー相談への参加により、親子で口腔への関心を持ち技術を学ぶことで、日常のセルフケアの徹底、定期的に歯科医院でプロケアを受け口腔衛生の自己管理が定着できるようはたらきかけ、さらなる齲歯罹患率の低下に繋がるよう継続していきたいと思っております。